

平成29年  
8月29日(火)  
↓↓↓  
平成30年  
3月16日(金)



日本列島各地で、長い歴史を通じて地域の個性を帯びた豊かな食文化が育まれてきました。

岡山県では比較的温暖な気候のもと、海の幸・山の幸は種類が豊富にあり、そのことが食文化の土地柄を特徴づけています。

「食」こそは生きることの基本です。食材が育まれる自然条件を知り、それらを獲得する技術(狩猟・採集・漁撈・栽培と収穫)、流通させる社会経済的条件、調理法、食膳の盛り付けや、食事の作法、食文化が育んだ儀礼、信仰、思想、芸術、文学など、「食」にまつわる歴史と文化は広く深く、私たちの暮らしと生きざまを支えています。

平成29年度の秋・冬は、岡山県南部の瀬戸内市、赤磐市、岡山市、総社市にまたがる11の資料保存機関が、博物館・図書館・記録資料館の区別を超えて連携し、それぞれ岡山の食文化を共通テーマにした展示を行います。

これは前年度に好評をいただいた「ひろがる酒の輪」に続くもので、小さなコーナーにも各館の個性と収蔵品の特徴が光るように工夫し、参加機関の全体で多彩な岡山の食文化を実感していただけるようにしています。

※会期、休館、開館時間、観覧料等は連携展示期間中のものです。



### 赤磐市吉井郷土資料館

<http://akaiwa-rekishi.sakura.ne.jp/yoshii/yoshii.html>

『ごちそう赤磐 ～郷土の思い出～』

赤磐市の年中行事で食べたごちそうや食文化について紹介します。

日常使いの箱膳や、祝いの膳として用いられた漆器をはじめ、食にまつわる民俗資料を展示し、郷土の食に関する記憶をたどりま。

会 期：平成30年1月9日(火)～3月16日(金)  
休 館：土曜・日曜・祝日(振替休日を含む)  
開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)  
場 所：赤磐市周匝136  
電 話：086-954-1379(吉井公民館)  
交 通：山陽ICから県道27号線を北へ車で35分  
観 覧 料：無料



井上 忠/画「かんびょうむき」▶



### 岡山映像ライブラリーセンター

<http://www.library.rsk.co.jp/>

『味わう岡山 酒のアテ』

水と気候に恵まれた岡山では古来良い食良い酒が育まれてきました。そうした食文化の一端を映像で紹介。セミナーでは岡山のレシピを、岡山に生まれた多彩なお酒と共に味わっていただきます。

会 期：平成30年2月1日(木)～28日(水)  
休 館：土曜  
開館時間：10時～17時30分  
場 所：岡山市北区丸の内2丁目7-7(RSK第2ビル)  
電 話：086-225-8622  
交 通：JR岡山駅東口から、路面電車東山行で「城下」下車、東へ徒歩7分  
観 覧 料：無料(セミナー参加は実費)



味わう岡山 酒のアテ：タイトル画像 ▶



### 岡山空襲展示室

[http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/sensai/sensai\\_index.html](http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/sensai/sensai_index.html)

『ひもじさを数えて 一戦中戦後の岡山食料事情』

食料難だった戦中戦後、岡山の人々はどうのような食生活を送っていたのでしょうか。食に関する資料と証言をまじえながら、当時の食料事情の変遷や料理の概要を紹介します。

会 期：平成30年1月19日(火)～2月12日(月・祝)  
休 館：月曜(祝日を除く)  
開館時間：10時～18時(入館は17時30分まで)  
場 所：岡山市北区駅元町15-1  
岡山シティミュージアム5階  
電 話：086-253-7070  
交 通：JR岡山駅西口から東西連絡通路で直結  
観 覧 料：無料



パン焼き器 ▶



### 岡山県立記録資料館

<http://archives.pref.okayama.jp/>

『あじな岡山路や』

平成29年度企画展『あじな岡山路や』では魅力ある岡山の食文化の歴史を記録資料から紹介します。江戸時代の祝いの献立や献上品がわかる資料や、桃やぶどうの優良品種への改良事業が載る公文書などを展示します。

会 期：平成29年10月24日(火)～11月26日(日)  
※平成29年11月28日(火)～平成30年3月11日(日)は複製資料を展示  
休 館：10/30(月)、11/3(金)、11/6(月)、11/8(水)～11/10(金)、11/13(月)、11/20(月)、11/23(木)  
開館時間：9時～17時  
場 所：岡山市北区南方2-13-1  
電 話：086-222-7838  
交 通：JR岡山駅東口から、徒歩20分、または岡電・中鉄バスで「跨線橋東停留所」下車徒歩10分  
観 覧 料：無料



岡山藩士浅田家資料(具足餅飾、五節句飾)享保19年 ▶



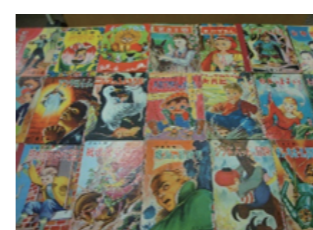
### 岡山県立図書館

<http://www.libnet.pref.okayama.jp/>

『あじわい岡山 郷土料理とご当地グルメ』

郷土料理やご当地グルメ、フルーツなど岡山の食に関する本を展示、貸出しします。関連してカバヤ児童文庫刊行65周年を記念した展示も行います。

会 期：平成29年11月21日(火)～平成30年1月14日(日)  
休 館：月曜(祝日の場合は翌日)、12/29(金)～1/3(水)  
開館時間：平日9時～19時、土・日・祝日10時～18時  
※1/4(木)は12時から開館  
場 所：岡山市北区丸の内2-6-30  
電 話：086-224-1288(カウンター直通)  
086-224-1286(代表)  
交 通：JR岡山駅から、路面電車東山行きで「県庁前」下車徒歩5分、または岡電・宇野・両備バスで「県庁前」下車すぐ  
観 覧 料：無料



ずらりと並んだカバヤ児童文庫 ▶



### 岡山県立博物館

<http://www.pref.okayama.jp/kyoiku/kenhaku/hakubu.htm>

『正月の食卓』

1月1日～1月14日までの冬季展(2)では、第3展示室内の和室およびオープンスペースにおいて「正月の食卓」と題し、重箱や徳利など、昭和30年代～40年代の正月の食事の様子を展示します。

会 期：平成30年1月1日(月)～14日(日)  
休 館：1/4(木)、1/9(火)  
開館時間：9:30～17:30(入館は16:30まで)  
場 所：岡山市北区後楽園1-5  
電 話：086-272-1149  
交 通：JR岡山駅から、徒歩25分、または岡電バスで「後楽園前」下車すぐ  
観 覧 料：一般250円(30名以上の団体200円)、65歳以上120円(同100円)、高校生以下無料  
※1/1(月)は無料開館日



昨年度の展示の様子 ▶





## 岡山シティミュージアム

<http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

### 『岡山と鉄道展 ～駅弁の掛紙コーナー』

常設展示内企画「岡山と鉄道展」の中に駅弁の掛紙を特集したコーナー展示を置きます。明治時代から瀬戸大橋開通頃までの岡手で販売された駅弁の掛紙（株式会社三好野本店所蔵）と関連資料、約25点を展示します。

会 期：平成29年9月15日（金）～11月26日（日）  
休 館：月曜（祝日の場合はその翌日）  
開館時間：10時～18時（入館は17時30分まで）  
場 所：岡山市北区駅元町15-1  
岡山シティミュージアム5階常設展示室内  
電 話：086-898-3000  
交 通：JR岡山駅西口から  
東西連絡通路で直結

観 覧 料：（常設展料金）一般300円  
（20名以上の団体240円）、大学・高校生200円（同160円）、中学生以下・65歳以上・障害者手帳の持参者と付添人1名は無料

お弁当の掛紙  
昭和4年（1929）10月7日（調印による）  
株式会社三好野本店蔵 ▶



## 岡山市立中央図書館

<http://www.ocl.city.okayama.jp/>

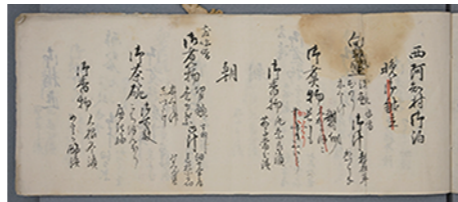
### 『天保9年 江戸幕府・諸国巡見使への献立』

江戸時代、将軍が替わると、各地の領主の施政を知るため、民情監察の巡見使が派遣されました。沖新田の豪農、藤原家の文書（藤原文庫）から、食事の献立を中心に岡山藩の巡見使迎接を紹介します。

会 期：平成29年10月27日（金）～12月28日（木）  
休 館：月曜  
開館時間：10時～18時（木曜は11時～19時）  
場 所：岡山市北区二日市町56  
電 話：086-223-3373  
交 通：JR岡山駅東口から、路面電車清輝橋行きで「清輝橋」下車徒歩12分、または岡電・両備バスで「岡南営業所」下車徒歩6分

観 覧 料：無料

「御巡見様在中御休泊御献立書上帳」（天保9年、当館蔵藤原文庫所収）から、西阿知村御泊御献立 ▶



## 岡山大学附属図書館（中央図書館）

<http://www.lib.okayama-u.ac.jp/>

### 『岡山のハレの献立』

お客様を迎える、婚姻等の特別な日の献立は、記録に残されてきました。今回は岡山藩主池田家の文書に出てくる特別な日の献立、民間の地方資料に残る婚礼等の献立を見てもらいたいと思います。

会 期：平成29年10月24日（火）～平成30年1月12日（金） ※12/6（水）～21（木）は別の展示  
休 館：月曜  
開館時間：平日8時～23時、土・日・祝日10時～18時  
場 所：岡山市北区津島中3-1-1  
中央図書館本館2階 サルトフロresta  
電 話：086-252-7304  
交 通：JR岡山駅西口バスターミナル22番から「岡大・岡山理科大」行き「岡大西門」下車  
観 覧 料：無料

▼「極月八日祝言献立」（徳山家文書）



▶「朝鮮人来朝留」（池田家文庫）



## 瀬戸内市民図書館

<https://lib.city.setouchi.lg.jp/>

### 『瀬戸内市の農業いまむかし&セトウチキレイの“おいしいモノ”』

瀬戸内市の農業の歴史に関する資料や、現在の主要な農産品を紹介しつつ、瀬戸内市発信ブランド「Setouchi Kirei (せとぢキレイ)」の中から瀬戸内市の“おいしいモノ”を紹介します。

会 期：平成29年8月29日（火）～11月26日（日）  
休 館：月曜（ハッピーマンデーを含む）、祝日（ハッピーマンデーを除く）の直後の平日、毎月最終水曜日（祝日のときは前週の水曜日）  
開館時間：火・水・土・日・祝日10時～18時  
木・金10時～19時  
場 所：瀬戸内市邑久町尾張465-1  
電 話：0869-24-8900  
交 通：JR赤穂線邑久駅から徒歩10分  
観 覧 料：無料

展示の様子 ▶



## 総社市まちかど郷土館

[http://www.city.soja.okayama.jp/shoukou\\_kanko/bunka\\_sports/machikado.html](http://www.city.soja.okayama.jp/shoukou_kanko/bunka_sports/machikado.html)

### 『神饌 ～神様の召し上がる食事』

備中国総社に伝わる「古例神事」を通して、秋の豊穣に感謝する心の形式美を紹介します。古例神事では34台の三宝に324膳が準備されます。潔斎を行い、浄衣をまとった氏子によって献饌される儀式です。この儀式は江戸時代以前の信仰をも垣間見ることができます。

会 期：平成29年11月15日（水）～平成30年1月14日（日）  
休 館：月曜（祝日の場合はその翌日）  
開館時間：9時～17時  
場 所：総社市総社2丁目17-33  
電 話：0866-93-9211  
交 通：JR東総社駅から東南へ徒歩5分  
JR総社駅から東へ自転車（レンタサイクル）で10分、または徒歩25分  
観 覧 料：無料



本年10月14日に行われた古例神事の様子 ▶

## 関連行事

\*急な都合による変更や、ここにはない関連行事が追加される場合があります。詳細は各主催機関へおたずねください。

### ■岡山県立記録資料館主催 「記念講演会」

<日時>平成29年10月28日（土）13時～15時 <場所>きらめきプラザ401号室（岡山市北区南方2-13-1）  
<講師>神崎宣武氏（民俗学者・旅の文化研究所所長） <演題>「時節の「ごちそう」と「共食」—食滋養の伝統をたどる—」  
<参加>当日先着順（事前申込不要）、定員100名程度、参加無料

### ■岡山県立記録資料館主催 「高梁市出張講演会」（平成29年度『高梁市いろは塾』連携企画）

<日時>平成29年11月18日（土）10時～12時 <場所>高梁市図書館4階 多目的室（高梁市旭町1306）  
<講師>前田能成（岡山県立記録資料館職員） <演題>「あじな岡山路（じ）や 一食をつくり、広める—」  
<参加>高梁市教育委員会社会教育課（電話0866-21-1516）に申し込む、定員40名程度、参加無料

### ■岡山市立中央図書館主催 「シンポジウム 岡山の食文化」

<日時>平成29年12月9日（土）14時～17時 <場所>岡山市立中央図書館2階 視聴覚ホール  
<内容>連携展示参加機関の担当者が展示のいきさつや“こぼれ話”を発表します  
<参加>当日先着順（事前申込不要）、定員80名、参加無料

### ■岡山映像ライブラリーセンター主催 「お酒とアテのセミナー」

<日時>平成30年2月18日（日）13時～16時 <場所>岡山映像ライブラリーセンター  
<講師>宮下附一竜氏（宮下酒造代表取締役）ほか  
<内容>地元で採れた食材を使ったアテの作り方講習とそのアテに合うお酒のお話  
<参加>岡山映像ライブラリーセンターに申し込む（1月から受付開始）、定員20名、参加料1000円（材料代）